

白川わくわくランド ニュース

第23号

発行

●白川流域住民交流センター
(白川わくわくランド)
〒860-0854
熊本市東子飼町8-55
TEL・FAX (096) 346-5454
ホームページアドレス
<http://www.wakuwaku-land.com>
メールアドレス
wakuwaku@wakuwaku-land.com

「白川の勉強楽しかった!!」

「子どもの声に励まされたこの一年」

白川わくわくランドが開館して六年目、教育関係機関からも少しずつ「川・水環境などの学習の場としての白川わくわくランド」の認識をもってもらえるようになりました。二〇〇五年には、総合的な学習、理科、生活科など学習目的によって白川わくわくランドや川の中及び川原などで多様な活動がありました。

学習が終わって思わず出る子どもの言葉、

「おもしろかった!!」
「楽しかった!!」

にスタッフは何度も励まされたものでした。

白川という教材で知識を得ることも大切ですが、何よりも学習から得られたことを通じて子どもたちが感動してくれたことが大きな喜びでした。



本荘小学校四年生からのお便りです。
総合的な学習で「命」をテーマに学習したあとに送ってくれました。

十一月二十七日、わたしたちは、じどうはっぴょうで、「白川のつながり」という
だいで、白川のことを発表しました。大成功でした。心にのこったことは「川はだれ
のもの?」という歌のさいごの

「いいえ、どのかわも、だれのものでもありません。」

生きて(いきで)いるすべてのものです。川はみんなのもの」

という言葉がわたしは本当に大すきで、心に残っています。わたしたちは、白川わく
わくランドで学習しなかったら、川のすばらしさに出会わなかったかもしれせん。
本当にありがとうございました。かんしゃしています。これから川を大切に、近くの
川にごみがあったらごみを拾ったり、自分もごみを捨てないようにします。

本荘小学校 四年



子飼橋上流 白川の流れ

竜神橋から子飼橋にかけて白川は、大
きく蛇行しています。熊本大学工学部裏
の右岸側には広い川原が、左岸側には護
岸のための水制が十一基造られています。
ここが川の学習に最適な場所です。水生
生物調査や理科や河川環境の
学習などに大変役に
立ちます。



白川の橋ー ⑱

子飼橋

河口から数えて19番目の橋。

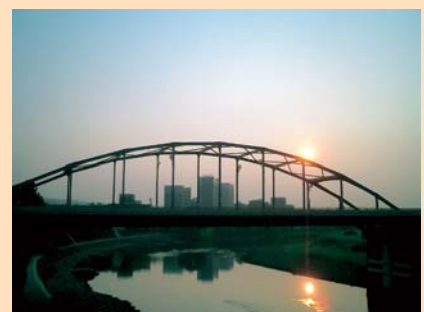
熊本市がたてている橋際の説明
板に「江戸時代から子(こ)養(かい)
の渡と呼ばれて渡舟が置かれてお
り、明治になって賃橋がかかった

が、それも三十三年(1900)の大水害で流失した。以後
水量の少い間は千鳥橋がかかり、流れると渡舟になった。
大正十四年(1925)熊本市はその不便を解消するため鉄
筋コンクリート橋を架設し、地名に因んで子飼橋と名づけた。

昭和二十八年(1953)の大水害に際しては、流木が詰
ってダムになったが橋は壊れず、そのため大江側の橋際は
決壊して大被害を出した。三十二年、現在の鋼鉄橋が完成し、
その後両側歩道も付加された。市内屈指の交通量の多い橋
である。」とある。

子飼橋にかかる朝日。
白川わくわくランド
からの眺め。

写真提供
白川中3年生



白川ハイキングと ストーンペインティング

野草探し、草スキー、
紙飛行機、
ストーンペインティング。
河川敷を吹き抜ける風と
一緒に遊んだ一日。



2005
3/2

平成17年

白川わくわくランド寺子屋

写真でみる
この1年

子ども向け

2005
6/4



有明海の干潟体験と 生き物観察

有明海干潟って
広いんだなあ



わくわくお天気教室



气象台に
初めて来たよ♪

2005
7/22

黒川源流探検

2005
8/4



カニがいたぞ!!

2005
12/2



冬の星座観察



源流を求めてひたすら登る



白川中流域探検

2005
11/12



昔の人になったつもりで
黒曜石で矢じり作り



2006
1/21



河川敷で遊ぼう！ 紙飛行機づくり

飛んだ!!
飛んだ!!

2006
2/18

バードウォッチング ～川面に沿ってカワセミが飛んだ!!～



子飼橋付近で1時間半ほどの観察で、
20種ほどの鳥を確認。

一番嬉しかったことは、カワセミを見つけたこと。残念ながら全員は見ることが出来なかったけれど。確認した鳥は、カイツブリ、アオサギ、コサギ、ヒドリガモ、オナガガモ、ユリカモメ、カワセミ、キセキレイ、ハクセキレイ、ジョウビタキ、ヒメアマツバメなど。

平成17年

白川わくわくランド寺子屋

写真でみる この1年

大人の部

3/11

わくわく講座

白川沿いに暮らした いにしえの人々

- 講 師 熊本県教育庁文化課
参事 岡本真也 氏
- 内 容 新南部遺跡群について
右岸、横穴古墳について
- 参加者 28名



3/24

わくわく講座

野生植物と人間との関係

- 講 師 熊本大学大学院薬学教育部付属
薬用植物園園長 矢原正浩 氏
- 内 容 白川沿いの植物・阿蘇の植物・
身近な薬用植物や食用植物
- 参加者 25名



5/14

市街地の白川沿い を歩く

- 講 師 元中学校校長
津田清幸 氏
- 参加者 23名



一夜塘で



「水道町の由来」説明

4/23

白川河口小・島町歴史散策

- 参加者 19名



旧河川跡石刻



寛政の大津波浪先石

6/28

わくわく講座

気象業務の今と未来

- 講 師 熊本地方気象台
- 内 容 国の役割としての
気象業務
気象予報の現状と未来
- 参加者 12名



10/15

阿蘇・白川の自然と人々の営み

- 参加者 29名



白川に設置された
ハーフコーン魚道
(魚の遡上が
多くなった)



立野の柱状節理

9/13

地球環境と水災害 わくわく講座

- 講 師 熊本大学大学院自然科学研究科
助教授 山田文彦 氏
- 内 容 地球温暖化と水災害、
高潮災害
- 参加者 28名



熊本市教育研究所紀要第4集

『六、二六水害と熊本』
を寄贈される

昨年(二〇〇五)の暮れに非常に貴重な資料が白川わくわくランドに寄贈されました。寄贈してくださった方は、昔、教鞭をとっておられた安藤富士記氏。「自分の書架にあるよりも、わくわくランドの資料になった方が、より利用価値があるのでは」ということでいただきました。

この資料は、通称六、二六水害が教育に及ぼした影響をきめ細かに調べ記録したものです。学校教育関係の受けた被害や被災者の収容状況、災害時及び復旧へ向けての学校関係者の活動などがガリ版刷りの几帳面な文字で記載されています。

これは現在の熊本市教育センターの前身「熊本市教育研究所」が熊本市教育資料集(No.2)として作成したものです。

白川わくわくランドでは、総合的な学習や理科で洪水を取り扱うことも多い中、この資料は大変有り難く、さっそく理科の学習にきた白川小学校の子どもたちのために役立ちました。

せっかくいただいた貴重な資料です。ぜひ、たくさんの人に利用していただきたくお知らせいたします。

白川わくわくランド寺子屋

「白川河川敷で遊ぼう！紙飛行機づくり」
飛んだ、飛んだ！紙飛行機

期 日 平成18年1月21日(土)
10:00~12:00
講 師 上野 和富先生
参加者 35名

子どもたちが野外で遊ぶ姿を見なくなって久しい。ましてや、冬の寒い時期は、時折河川敷では犬の散歩をする人がジョギングをする人ぐらいで淋しい。

「子どもは風の子」。河川敷で駆け回る子どもの姿を取り戻たく紙飛行機づくりを企画した。今回は、親子の触れ合いを求めて親子で参加も奨励した。

講師の先生の説明に従いながら、親子で紙飛行機を折る姿がほほえましかった。「へそ号」「いか号」「やり号」などが折りあがっていくうちに、子どもたちは、試験飛行をしたくてうずうず。

河川敷では思いっきり自分の作った飛行機を飛ばし芝生の上を駆け回っているうち、風のとらえかたも上手になった。「お母さん！見てて、見てて！！」

喜々とした声がはじけた。

講師の先生には、作るだけでなく、飛ぶ飛行機の原理をわかりやすく解き明かしながら、ちょっとした翼の角度や重心の取り方なども教えていただき子どもに「科学の目」を開かせてもらった。



「お母さん、
こう折るんだよ！」

「一緒に飛ばそう
一・二の三！」



「お母さん！見てて、見てて」

川の豆知識.8 内水氾濫・外水氾濫

氾濫とは洪水時に河川の水が堤防を上回る水位になることで破堤（堤防がこわれること）したり、堤内（堤防によって洪水氾濫から守られている住居や農地）に河川水などが流れ込んだりする現象をいう。

洪水で河川から流水等が溢れることを「外水氾濫」といい、河川の水位の上昇や多量の雨などにより河川外の住宅地などの排水が困難となり浸水することを「内水氾濫」という。近年は、住宅地の開発や道路のアスファルト化で地盤の保水能力が損なわれ、内水氾濫も増えている。





平成18年寺子屋案内

白川流域住民交流センター

白川わくわくランド



4月

「白川下流大井手沿いを歩く」
～大井手の取り入れ口から井手の口まで～

日 時 平成18年4月22日(土)
10:00～14:00

募集人数 **20名**(高校生以上)
参加費 **1,200円**(昼食・保険代)

5月

「白川中流域と地下水」
～立野ダムの役割と地下水保全～

日 時 平成18年5月13日(土)
9:00～16:00

募集人数 **30名**(小学生以上)
参加費 **100円**(保険代)
・お弁当・水筒・帽子

6月

わくわく講座

「調整中」

日 時 平成18年6月末定
18:30～20:30

募集人数 **30名**(高校生以上)
参加費 **100円**(保険代)

7月

「わくわくお天気教室」
～夏休みの自由研究のヒントに！～

日 時 平成18年7月26日(水)
13:00～16:00

募集人数 **30名**(小学4年生以上)
参加費 **100円**(保険代)

8月

「源流探検・黒川」
～阿蘇の清流で遊ぼう～

日 時 平成18年8月9日(水)
9:00～16:00

募集人数 **15名**(小学生以上)
参加費 **100円**(保険代)
・お弁当・水筒・着替え・水筒・ぬれてもいい靴

8月

「夏の星座観察会」
～天文台で天の川を見よう！～

日 時 平成18年8月23日(水)
18:00～21:00

募集人数 **30名**(小学4年生以上)
参加費 **100円**(保険代)

9月

わくわく講座

「調整中」

日 時 平成18年9月末定
18:30～20:30

募集人数 **30名**(高校生以上)
参加費 **100円**(保険代)

10月

「阿蘇谷」
～阿蘇の昔話の地を訪ねて～

日 時 平成18年10月14日(土)
9:00～16:00

募集人数 **30名**(高校生以上)
参加費 **1,200円**(昼食・保険代)

11月

「小島町探検と下水処理場見学」
～白川の下流を探検しよう～

日 時 平成18年11月11日(土)
9:00～16:00

募集人数 **20名**(小学生以上)
参加費 **100円**(保険代)
・お弁当・水筒・帽子



お問い合わせ
お申し込み先

白川わくわくランド
TEL・FAX 096-346-5454

<http://www.wakuwaku-land.com> ・ wakuwaku@wakuwaku-land.com

